

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	県管理河川維持管理事業		コード	担当課係	都市整備課 管理係
			01-03-01-01	担当者	安井 伸文
事業実施期間	昭和46年度～		電話	0869-64-1833	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	災害に強い街づくり			
	小項目	河川改修・砂防施設整備			
	施策	県管理河川の改修整備			

事業について	
目的	二級河川に設置された県管理の樋門等の管理委託事務及び維持補修要望事務
対象(誰のために)	地域住民
内容	樋門等の管理委託業務

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
樋門等設置箇所	18箇所		
苦情件数	1件		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	464	国庫補助金等	400	直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	4,068	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	4,532	一般財源等	4,132	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.47	人		人
結果指標名	樋門等の設置箇所			
結果指標量	18			
単位	箇所			
対前年比	—			
事業費	4,532,000	円		円
単位当たりコスト①	251,777	円		円

結果指標名	樋門等の設置箇所			
結果指標量	18			
単位	箇所			
対前年比	—			
事業費		円		円
単位当たりコスト②		円		円

事業の成果	17年度		
成果指標名	苦情処理件数	式又は説明	樋門管理者からの苦情連絡に対応した件数
成果指標量	1		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	苦情ゼロ	到達目標年度	毎年

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	地域住民が安心して生活を送るために樋門の管理は必要である。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	コストの効率化	地域住民と連絡を取りながら、できる限り地域で管理してもらえるよう指導していく必要がある。
	手段の最適化	
	職場の効率化	
有効性の評価	目的達成度	樋門管理者からの故障の連絡に対して迅速に処理した。
	成果向上の可能性	
	市民参画度	

総合評価	コメント	評価区分
	樋門等の設置箇所が18箇所あり設備も古くほとんど使用しないため、調子の良くない箇所もあり管理に苦慮している。施設の管理者である県に修繕の要望をしていく必要がある。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度結果指標量①	苦情処理件数	結果指標量②
目標値	成果指標量	苦情ゼロ

改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
	有効性	県への樋門の修繕の要望	毎年	管理者の管理負担の軽減

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。